

# School Social Worker

# News Letter

2023  
1. 10  
.....  
23号



2022  
12/17  
.....  
13:00

## 2022年度 香川スクールソーシャルワークセミナー 「見えにくい子どもの抱える課題を観るには!?!」 ～思春期の虐待事例を用いて、支援のヒントを見つける～

四国こどもとおとなの医療センター 小児科 木下 あゆみ氏から、「小児科医から見た子ども虐待～思春期の子どもへの支援～」をテーマに講演していただきました。


自分の存在意義そのものを全否定されて育った子どもは、自分のことを大切する方法がわからず、自分にも他人にも優しくできない。その子どもたちにとっては、当たり前前に育った環境であり、今の生活がおかしいことにすら気づかない子がいることを学びました。

私たちのできることは、子どもや、親の困りごとに気づくこと、知ること、複合する課題の中の1つでも取り除くことができたら虐待をしなかったかもしれない、と家庭にかかわる1人ひとりが早期発見・未然防止のために“のりしろ”を意識してかかわることだと学びました。

今回のセミナーは、多職種のみなさんが参加されたこともあり、事例検討では各グループごとに、活発な話し合いが行われました。職種が違うからこそ子どもの見え方や捉え方が異なり、それぞれの立場で何ができるか、何が“のりしろ”としてできるか等を話し合い、多職種チームでできることを知る機会にもなりました。1つの事例ですが、いろんな職種の方がいるからこそ、グループごとに様々な意見や方法を考える機会になりました。どのグループでも、子どもや家庭を大切に想う気持ちは変わらないと考える機会にもなりました。

また、質疑応答では、木下氏をはじめ、参加者のみなさまからも助言を頂き、専門的知識を共有することもでき、みんなで学ぶ時間にもなりました。それぞれ専門的な立場で、何ができるのか、どのように連携していくのか、子どものために何ができるのかと、意見交換もできました。

このセミナーでの出会いからつながりを大切にしてもらえたら嬉しいです。対面研修の良さが詰まったセミナーとなりました。



**講師：木下 あゆみ氏**  
独立行政法人 国立病院機構  
四国こどもとおとなの医療センター  
小児科・育児支援対策室

# 研修報告



新年明けましておめでとうございます。新しい1年が始まりました。昨年は、協会として初めて県や市町の教育委員会を訪問し、SSWerの現状と課題を共有いたしました。県教育委員会とは今後も定期的に懇談する運びとなり、SSWerの仕事がしっかり社会に浸透してきていることを肌で感じました。それもひとえに、会員のみなさまの日頃の活動のおかげかと思っております。昨年度末には、3年ぶりにセミナーを対面形式で開催することができ、さまざまな職種の方のお話を伺い、リアルな醍醐味を感じた次第です。

子どもを取り巻く状況は決して楽観的なものではありませんが、私たちSSWerがより添って、一緒に走ることで、お互いに何か見えてくるものがあるのではないかとと思っております。

笑う門には福来る。会員のみなさまにとって、明るく楽しい年になりますようにお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお願いたします。

(会長 岡本 久二代)



# 協会活動

2022 12/19 Mon Day  
 工代教育長を始め、各関係課の先生方と共にSSWの活用等に関して情報共有を行った。

## ★: 共催・後援

- 2022 10/30 Sun Day  
 ソーシャルワーカーデーin香川2022  
 「コロナ禍にあつての子どもや女性の権利とソーシャルワーク」  
 ー今、求められるソーシャルワーク機能とその実践ー
- 2022 12/10・11 Sat. Sun.  
 2022年度四国地区社会福祉士合同研修会  
 「ソーシャルワークを紡ぐ」  
 ー一人ひとりが繋がりを実感できる社会への  
 変革と社会的包摂の現実ー

## ★: 定例会

【次回の定例会】  
 2023 2/4 Satur Day  
 ミーティングID: 859 8637 3617  
 パスコード: 0204

- 2022 10/22 Satur Day
- 2022 12/4 Sun Day

## ★: 研修報告

- 2022 12/3 Satur Day  
 9:30 ~ 10:30  
 「朝活！」
- 2022 12/17 Satur Day  
 2022年度香川スクールソーシャルワークセミナー



【セミナーの感想】

- ・情報提供ではなく情報共有が大事であること改めて感じました。情報交換しているところでおわってしまうのではなく、一緒にやっていくという姿勢が大事だと感じた。
- ・思春期の虐待に対して、どの視点で対応支援すればよいかのヒントを頂きました。又、連携のりしろが大切であることも学びました。
- ・子ども守る視点のかかわり方の再確認ができた。医療機関との連携体制もありだと思えました。
- ・様々な立場からの視点で話し合うことができて、参考になりました。見えない状況からどう見立て支援につなぐかを学びました。
- ・いろんな職種の人達とのグループワークだったので違った見方や考えを聞くことができ参考になった。
- ・多職種で話せる機会が貴重でした。
- ・子どもを支えるためにできることは、職種によって異なり、みんなで支えられたらな、と思った。
- ・現場で活動されている方の意見がたくさん聞けてよかったです
- ・様々な立場の方から、様々な意見交換ができて良かった。どこのだれがどのように関わるのか顔の見える関係性がやはり大切だと思った。

## 2023年 研修案内

【研修 申込み方法】  
 宛先: kagawa.ssw.kikaku@gmail.com  
 件名: 「(研修名) 参加」  
 本文: お名前・ご所属・ご連絡先

1/28 Satur Day 10:00  
**対面研修「事例検討Ⅱ～発達障害～」**  
 助言者: アルプスカがわ 新井 隆俊 氏  
 場所: ひまわりセンター  
 (丸亀市大手町二丁目1番7号)  
 参加費: 会員無料・非会員は300円

2/4 Satur Day 9:30  
**オンライン研修「朝活！」**  
 ミーティングID: 859 8637 3617  
 パスコード: 0204

協会運営委員会QRコード

### 協会員募集

- 運営委員より  
 研修で取り上げてほしい内容等がありましたら、企画運営委員会宛先(上記QRコード)迄ご連絡ください。
- 事務局より  
 【講師派遣依頼】  
 講師の依頼があり、協会名で講師依頼を引き受ける場合は、協会宛に講師派遣依頼文を送っていただきますようお願いいたします。
- 編集広報委員より  
 ニュースレターで取り上げてほしい内容がございましたら、ご連絡ください。

こちらから登録できます

**ML登録**  
(メーリングリスト)

登録をすると  
 研修案内など新着情報をいち早く受け取れます。

研修案内も更新しています。

**協会HP**

協会からのお知らせ

## 2022年の漢字一文字

小豆島町SSW 柳田和代氏

# 考

高松市SSW 福家 恭子氏

# 憂

高松市SSW 大橋茂美氏

# 命

丸亀市SSW 土居やよい氏

# 臆

おぼろ

高松市SSW 岡本久二代氏

# 変

左上から:地域の居場所作り活動を今も悩みながら思考中です。(柳田氏)ウクライナへの侵攻により、今もあらゆるものが破壊され続けています。(福家氏)5年間の不妊治療、56時間の難産で生まれた初孫を抱いていると、戦争や事故で小さな命が簡単に奪われることもあり、人間ののちの危うさについてここまで深く考えさせられた年はありません。(大橋氏)今年の漢字を考えるにあたり今年一年を思い出して見ました。輪郭がありそうで描けないそんな一年だったと思います。来年は今年はこの一年だったと思わせる一年にしていきたいです。(土居氏)柄にもなく会長になり、そのおかげでいろんな出会いがあり、変化に富んだ1年でした。(岡本氏)

Thanks for reading

香川スクールソーシャルワーカー協会  
 編集広報委員: 清水 美沙、福家 恭子  
 事務局: 四国学院大学西谷研究室内  
 香川県善通寺市文京町3-2-1  
 メールアドレス: kagawa.k.ssw@gmail.com